

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域住民の参加が少ない。 会議内容が定例会報告ばかり。	新たなメンバーの掘り起こし。 改善課題の提起と改善の取組みが反映。	・日中、平日参加可能なメンバー掘り起こしを含め、改善課題を提起し、意見を頂き改善していく。	12ヶ月
2	35	避難訓練は実施しているが回数も少ない。 訓練記録の保存が不十分。	・多種多様な災害を想定し毎月防災訓練を実施し報告書に残す。	・多種多様な訓練を月回で行う計画を立て、知識の習得や安全な避難誘導方法を繰り返し実施する。	12ヶ月
3	49	外出の機会が極めて少ない。	・ひとり一人の希望に添った外出の支援。	・散歩や買物等を通じて社会交流や気分転換が図れるよう支援する。 利用者の希望に応じて家族と協力し外出機会を増やすよう支援する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。